



書籍名	著者	紹介文
ひとりでカラカサさしていく	江國香織	三人はなぜ一緒に命を絶った？人生におけるいくつもの喪失、いくつもの終焉を描く物語。
おわかれはモーツァルト	中山七里	この指は引き金を引く指じゃない。鍵盤に触れる指だ。「音楽ミステリー」最新作。
三千円の使いかた	原田ひ香	知識が深まり、絶対「元」もとれちゃう「節約」家族小説。
もう別れてもいいですか	垣谷美雨	離婚したい。でもお金がない。ベテラン主婦のハッピー離婚戦線。
100歳の100の知恵	吉沢久子	「小さな暮らし」「豊かな考え方」ご機嫌に過ごすための幸せへの知恵。
タラント	角田光代	あきらめた人生のその先へ。小さな手にも使命(タラント)が灯る慟哭の長編小説。

じんけんコラム ホツと♡スペース

ひとにやさしい、じぶんにやさしい
あたたかい話題をとどけます！

子どもの明るい未来のために 体罰等のない社会へ

病院の待合室でよく見かける風景。待ち時間の長さに耐えきれず騒ぎだす子と周りに迷惑をかけないように気をつかう保護者。なだめすかして、少しでも騒ぎ出さないようにとあの手この手で保護者は子どもの機嫌が悪くならないように頑張る。しかし、我慢の限界を超え騒ぎ出してしまい、時には保護者の手が出ることも・・・。

2020 年から児童福祉法等が改正され、**体罰が許されないものであることが法制化**されました。

しかし、しつけのために子どもに体罰をすることに対して約 6 割が肯定しているという調査結果もあります。体罰では、恐怖心で行動をコントロールするだけで、子どもの成長の助けにならないばかりか心身の発達に悪影響を及ぼします。体罰等にたよらない子育てについて考えていくとともに、地域全体で子育てを温かく見守り、応援していく社会が必要です。



11月は「**児童虐待防止月間**」。児童虐待は早期に解決すべき問題であり、子どもの「命」と「権利」、そして「未来」を社会全体で守らなければなりません。

弁護士による法律相談（無料）

相談日：11月12日（土）〔受付：10月24日～〕
11月26日（土）〔受付：11月14日～〕

時 間：午前9時～正午（相談は1人30分間）

定 員：6名（事前に予約が必要です。）

予 約：電話か窓口にて ★現在、電話相談で実施しております。

詳しくは、ふれあい文化センターまで



令和4年11月1日（火）から11月14日（月）まで、ふれあい文化センター全館の照明をLEDに交換するため、使用制限をかけながら電気設備工事を行います。通年講座やクラブ・教室については、日や場所を変えて実施しますが、この期間の貸館業務はすべて停止となります。ご理解とご協力をお願いします。また、この期間中には工事車両が駐車場に入庫しますので、利用可能な駐車スペースも減少します。駐車できない場合にはご迷惑をおかけしますが、近隣の（有料）駐車場等をご利用ください。

[illegible]

KAKEHASHI

11月号

かけはし



広報誌第 557 号

2022.11 月 発行

熊本市配布文書 第2号

発行：
ふれあい文化センター
TEL 366-7310
西原公園児童館
TEL 371-4090

人權一口講座

「多様性」というおめでたさ

朝井リヨウの「正欲」という本を読みました。

最近、よく聞く「多様性」という言葉に切り込んだ内容です。「ダイバーシティ(多様性)」や「GBTO(同性愛者等の性的少数者)」という言葉が世間一般的に使われるようになり、これからはそれを認め合う社会になることが求められています。

この本の読者である私も、「多様性、みんな違つてみんないい」と思つており、そんな自分を知らず知らずのうちに、ちよつとした理解者、先に出た考えの一人、と少し上から目線でした。

しかし、そんな私にゴツン。この本の中でこうありました。

「多様性という言葉が生んだものの一つに、“おめでたさ”がある。これは、「想像を絶するほど理解しがたい、直視できないほど嫌悪感を抱き距離を置きたいと感じるものには、しっかりと蓋（ふた）をする。そんな人たちがよく使う言葉」である。

いろいろな趣味嗜好、価値観の方がいます。それを自分が想像できる範囲での「多様性」だけを礼賛し、想像できない「多様性」は異常・異物と切り捨ててしまう現実。「人権侵害」や「差別」にもなりうることです。ですが、それが多数派の意見なら、「それが正解！」となっていく世の中が今であることは変わりない事実、現状なのです。

読み終えて「本当の意味でのダイバーシティ……って」と考えました。いや、今、真剣に考えないといけない！と思いました。

「ダイバーシティ」とは、国籍や肌の色、性別や宗教などいろいろな違いがある人たちでなりたっている環境を示すこと、その意味も改めて知りました。1冊の本との出会いでしたが、人を取り巻く様々なことについて考えるきっかけとなりました。

「人と違っていいじゃないですか。」「珍しいことがありましたか？それは素晴らしい！」「いやー。めでたいめでたい！と、多様性というおめでたさを悪い意味で捉えなくてもいいのではないかと思います。」「売書の火二言いますね。私は圖二つ冊ほど、読み通すのですが、二の本は一気二読み冬えまじこ。」「

「読書の秋」と言いますね。私は週に2冊ほど読み通すのですが、この本は一気に読み終えました。最後に、人には多様性があるということ、そしてお互いをリスペクト(尊重・尊敬)しあえる感覚がとても大切であると分かった、秋の読書に浸った一日でした。

短いメッセージ

自分を隠（かく）しているよりも 自分らしくいる方（ほう）が
本当（ほんとう）の笑顔（えがお）で笑（わら）えるよ

熊本市・熊本市教育委員会・熊本市人権啓発市民協議会 人権カレンター
豊田小学校6年 大嵐香莉奈さんの作品より





西原公園児童館からのお知らせ

熊本市中央区九品寺 4-24-4

電話 371-4090

★★11月の休館日★★ 7日 14日 21日 28日

◆短期クラブ活動日◆



短期クラブ予定表 (11月)

珠算: 11時00分から12時00分
(毎週土曜日)

5日 12日 19日 26日

書道①: 13時30分から15時00分

書道②: 15時00分から16時30分
(第1・3・4土曜日)

5日 19日 26日

硬筆: 14時00分から15時00分
(第2土曜日) 12日



朝の活動 (11月) 募集

水曜日 10:00~11:00

9日 動くアンパンマンを作っちゃおう

16日 12月のカレンダー作り

30日 音の出るおもちゃづくり(プレゼントにもなるよ)

・ 11月1日(火)午前9時から活動日の前日まで

・ 定員制、事前予約制。(窓口・電話)

※ 定員になり次第締切



★今後も新型コロナウイルス感染拡大の状況に応じて活動が変更になる可能性があります。

詳細は、「熊本市ホームページ」にてお知らせします。

必ず、ご確認ください。



笑顔ひろがる ふれあい文化センター



ふれあい文化センター からのお知らせ



“「人権啓発学習・出前講座」でのお話、お引き受けします！”

地域の皆様！ 研修会などで「人権に関する啓発講座」に取り組まれてはいかがですか？

ふれあい文化センターでは「人権に関する出前講座」を行っています。地域の高齢者教室や女性の会、社会福祉協議会での研修として、ぜひご利用ください。短時間でも OK。ミニ研修講話としてのご利用も可能です。費用は「無料」。これは魅力的だと思います。内容や時間は、希望に沿うようにいたします。「ちょっと気になるな。」という方や団体の関係者の皆様、ご連絡ください。

連絡先)ふれあい文化センター 事務所 担当)小林 ☎366-7310



○11月中旬より、ふれあい文化センター「ふれあいウィーク」の取組をします！

このコロナ禍でこの2年間規模を縮小したり事業を取りやめたりしていましたが、今年はその形を変えて実施することとしました。地域の小中学校へ「出前講座」として伺うこととなりました。まだまだコロナ禍ですので大勢での学校訪問は無理です。参加協力者は、当センターの講師や講座生です。実施予定日の1週間前から生活についての制限や3日前からの健康チェック、協力者はすべて高齢者ですから日常生活+注意事項をお願いされ、大変かもしれません。ですが、「協力しますよ。参加する！」と今から楽しみにしておられる方々が多数です。

近隣の小学校からは「児童作品」を提供していただけるようなので、センターに展示します。

機会があれば、どうぞご覧ください。【展示:11月15日(火)~12月3日(土)】

申込方法のご紹介

【往復はがきでの申込が基本となります】

<往復はがきでの申込みについて>

【往信の表面】

【返信の裏面】

〒860-0811	
ふれあい文化センター	熊本市中央区本荘4丁目6番6号
行	

こちらの面は何も書き込まないでください。

【返信の表面】

【往信の裏面】

〒□□-□□□□	「講座名」 (コース名)
申し込み者氏名様	日時
申し込み者住所	住所
	氏名
	電話番号

熊本市ふれあい文化センター

所在地:熊本市中央区本荘4丁目6-6 電話:366-7310

Web: ふれあい文化センター

検索

詳しい情報は、Web にアップしています。